

# 保原中央自治振興会だより

第8号

2.27 発行

発行責任者  
会長 佐藤貞夫



会長あいさつ  
佐藤 貞夫

### 今年度を振り返って

令和初めの輝かしい新春を迎えられた皆様に、心よりお喜びを申し上げます。また昨年の台風による豪雨で被災されました方々に、心よりお見舞いを申し上げます。

昨年一番の関心事は、元号が平成から令和となり、新たな天皇皇后が誕生した事でした。令和の時代と共に、明るく希望をもち未来に向けて一層精進しようと思っていた矢先、台風の甚大な被害に複雑な想いの令和元年の出発でした。

「光陰矢の如し」、時の流れの早さを伝える言葉です。「生空しく過ごし万歳悔いゆること勿れ」と申します。この尊い人生を一日たりとも無駄にする事なく、令和の時代を少しでも価値あるものとして、過ごしていくことを決意したいと思います。

子年は新しい十二支のスタートの年。「健幸と個性が創る活力と希望溢れる ほばら」のメインスローガンのもと、共に生涯青春の心意気で、令和二年度のスタートを切って参りたいと思います。

### 地域探訪第4回史跡巡り

11月3日(日)、梁川町の史跡を25名の参加者で巡りました。郷土歴史研究家の遠藤利夫先生とボランティアガイド木村様の詳細な説明で、大変楽しく勉強になりました。

今回のコースは、万福寺、古町観音堂、興国寺、梁川天神社、梁川八幡神社等でした。

普段一人では入れない由緒ある御堂や仏像などを直接拝見させていただき、住職様や神主様の貴重なお話をきくこともできました。

参加された皆さんは、伊達家の歴史認識をさらに高められ満足の様子でした。



### 第7回歌声喫茶 11月14日(木)

29名の歌声が、千本松四郎様の軽快なアコーディオン伴奏により保原中央交流館音楽室に響きます。

今回は、今までのリクエスト特集として23曲を歌い、若き日の頃を思い出し元気をもらいました。その後、恒例の誕生日該当者のみなので祝福しました。

私たちはこの講座を通し、上手・下手は別として、声を出す(歌う)ことで感じるすつきり感が、健康の秘訣であることを実感しました。いつも笑顔で、アコーディオンを奏でる千本松講師に感謝しています。元気をありがとう。



### 子どもまつり 保原小 11月16日(土)

#### 街中ダッシュin保原小学校

校庭で、総勢百十名が参加し行われました。距離は30M。元気な子どもたちは、学年毎にゴールをめざし力走しました。

一位には優勝メダルが授与され、喜びいっぱいの笑顔でした。

#### おもしろ科学実験教室

校庭で、ペットボトルロケット打ち上げ・火起こし。家庭科室では、巨大シャボン玉・空気砲的あて・恐怖のタイワンサソリピクリ等を行い、各コーナーとも、子どもたちの行列ができました。









